

有珠山

1 概況

火山活動は静穏な状態です。

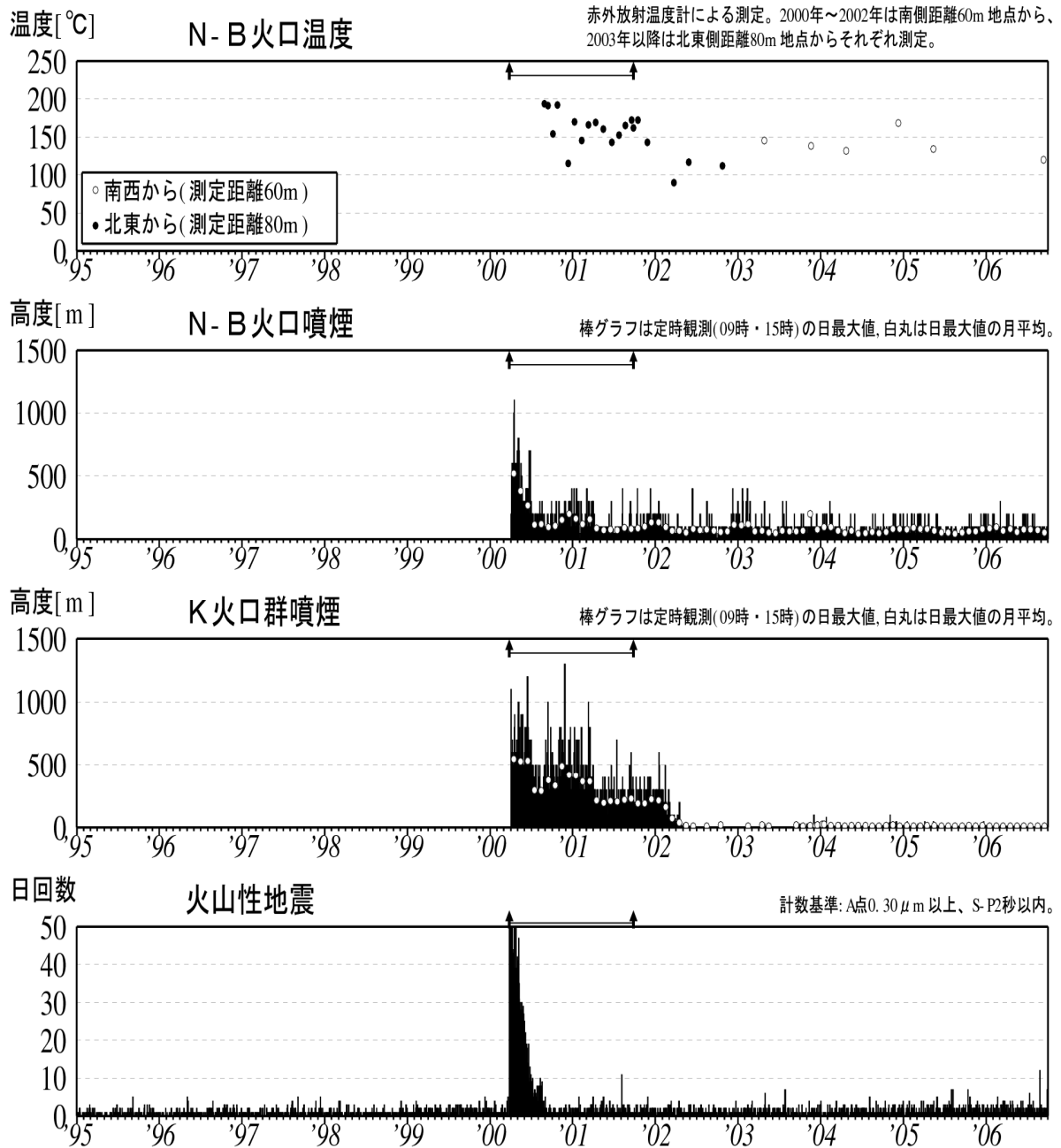


図1 有珠山 最近の火山活動経過図（1995年1月～2006年9月）

↑印で挟まれた期間は2000年噴火活動期

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 50m メッシュ (標高)』を使用しています。(承認番号 平17総使、第503号)

2 噴煙および火口の状況

西山西麓 (N) 火口群の N-B 火口では、弱い噴気活動が続いており、噴気の高さは火口縁上おおむね 100m以下で推移しました。金比羅山 (K) 火口群では、時折ごく弱い噴気が観測されました。その他、山頂火口原や昭和新山でも弱い噴気活動が続いていますが、特段の変化は認められませんでした。

11～15 日および 22 日に調査観測を実施しました (22 日は室蘭地方気象台により実施)。各火口の熱活動は全般的に見て大きな変化はありませんでした。

【山頂火口原】

I 火口、小有珠南東麓では、多数の噴気孔から火山ガスが勢いよく噴出していました。噴気温度は約 340℃ (前回 2005 年 5 月 約 360℃) と依然高温の状態が続いていますが、長期的には低下傾向にあり、1977 年噴火時に貫入したマグマの冷却過程を示していると考えられます。

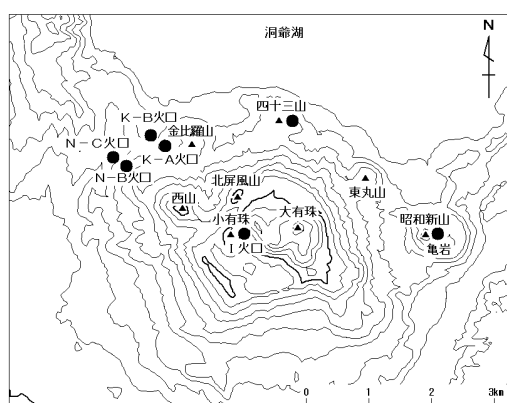


図 2 有珠山 山頂周辺図

図 3 有珠山 山頂火口原 (2006 年 9 月 12 日撮影)

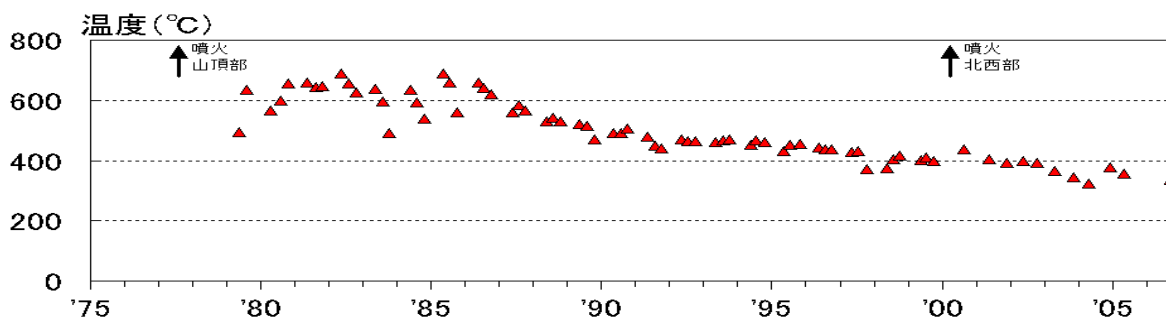


図 4 有珠山 I 火口の噴気温度 (1979 年～2006 年)

【金比羅山火口群】

K-A 火口内および K-B 火口内は水溜まりの状態となっており、K-A 火口東側火口壁や K-B 火口横の西側斜面からは、引き続きごく弱い噴気が認められました。



図 5 有珠山 金比羅山火口群 (左: K-A 火口 右: K-B 火口 9 月 22 日室蘭地方気象台撮影)

【西山西麓火口群】

N-B 火口では、南～西側にかけての火口壁から活発な噴気活動が続いており、赤外熱映像装置による同領域の観測で約 200℃の高温域も認められるなど、熱的に高い状態で推移しています。なお、2003 年以降定点観測を続けている南側内壁の温度は約 120℃（前回 2005 年 5 月約 130℃）と大きな変化はなく、特段の活発化はみられません。

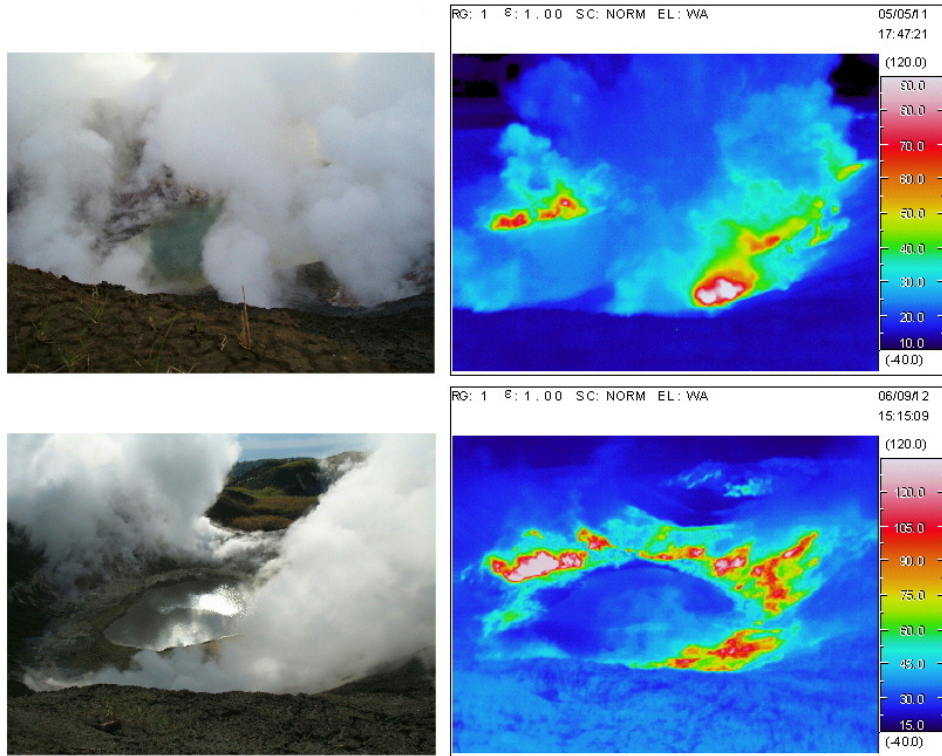


図6 有珠山 北東側火口縁から撮影した N-B 火口内の表面温度分布
(上：2005 年 5 月 11 日、下：2006 年 9 月 12 日、測定距離約 80m)

【昭和新山】

亀岩および亀岩南側噴気帯で噴気温度の測定を実施しました（14 日および 22 日）。

亀岩で約 100～110 度（前回 2005 年 5 月約 130℃）、亀岩南側噴気帯で約 200～240℃（前回（2005 年 5 月約 230℃）と、依然高温の状態が続いていますが、長期的には低下傾向にあり、噴気の勢いも弱い状態でした。



図7 有珠山 昭和新山亀岩(2006年9月14日撮影)

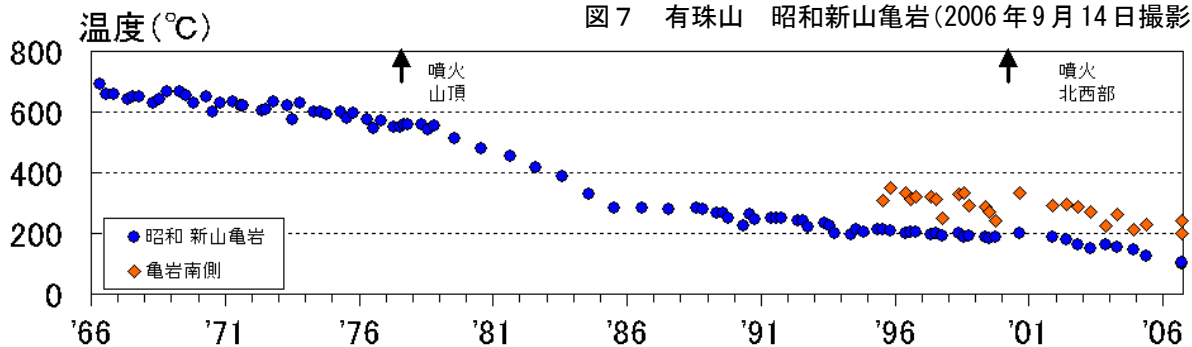


図8 有珠山 昭和新山の噴気温度経過 (1966 年～2006 年)

3 地震および微動の発生状況

火山性地震は 1 日あたり 0~7 回と少ない状態で経過しました。震源はこれまでと同様に山頂部直下の浅い所 (山頂から深さ 1.5km 付近) に集中していました。

火山性微動は観測されませんでした。

表 1 有珠山 地震・微動の月回数 (A 点: 図 2 の USUA)

2005~2006 年	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
地震回数	35	29	33	26	34	40	35	29	32	35	34	40
微動回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

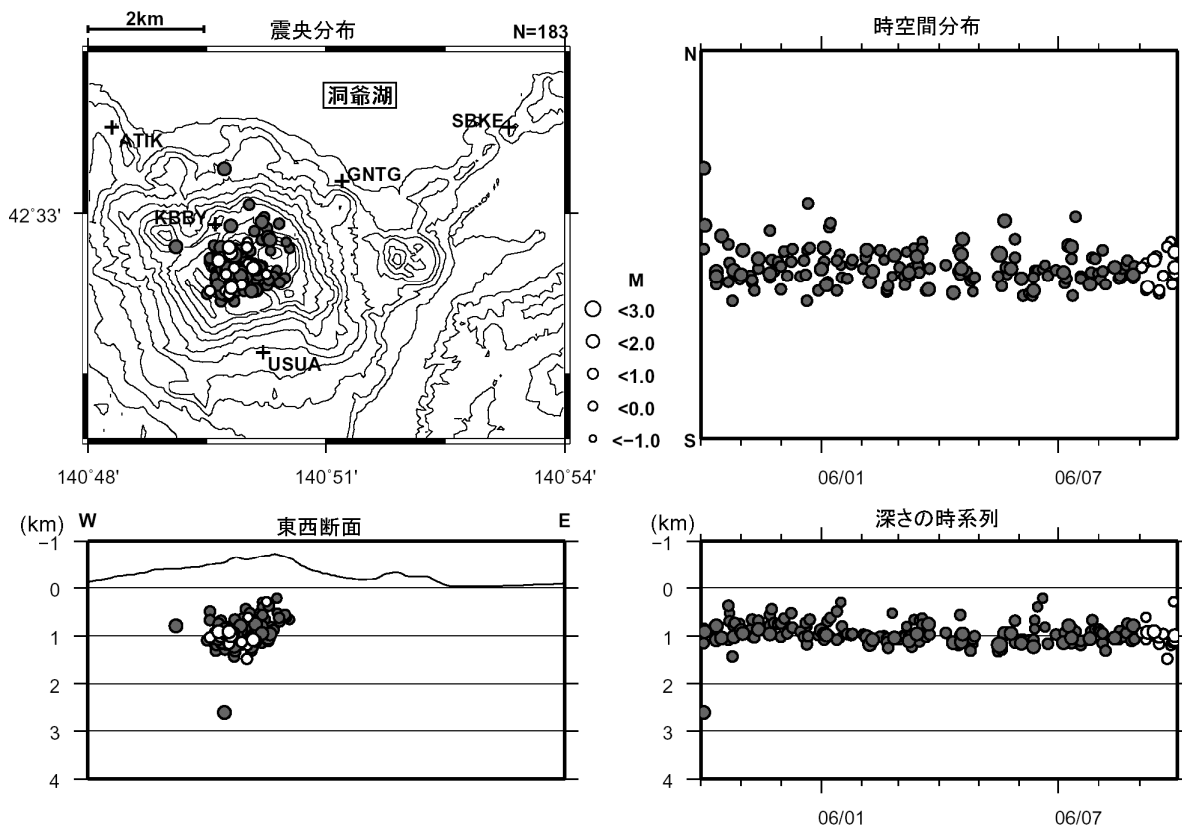


図 9 有珠山の震源分布図 (2005 年 10 月~2006 年 9 月、+は地震観測点)

○印は今期間(2006 年 9 月)に求めた震源を示しています。

●印は前期間までの 11 ヶ月間(2005 年 10 月~2006 年 8 月)に求めた震源を示しています。

前期間までの震源は山頂部直下の浅い所 (山頂から深さ 1.5km 付近) に集中しています。今期間に求めた震源もこの領域内に分布しています。

4 地殻変動の状況

GPS 連続観測では、火山活動の高まりを示すような変動は認められません。

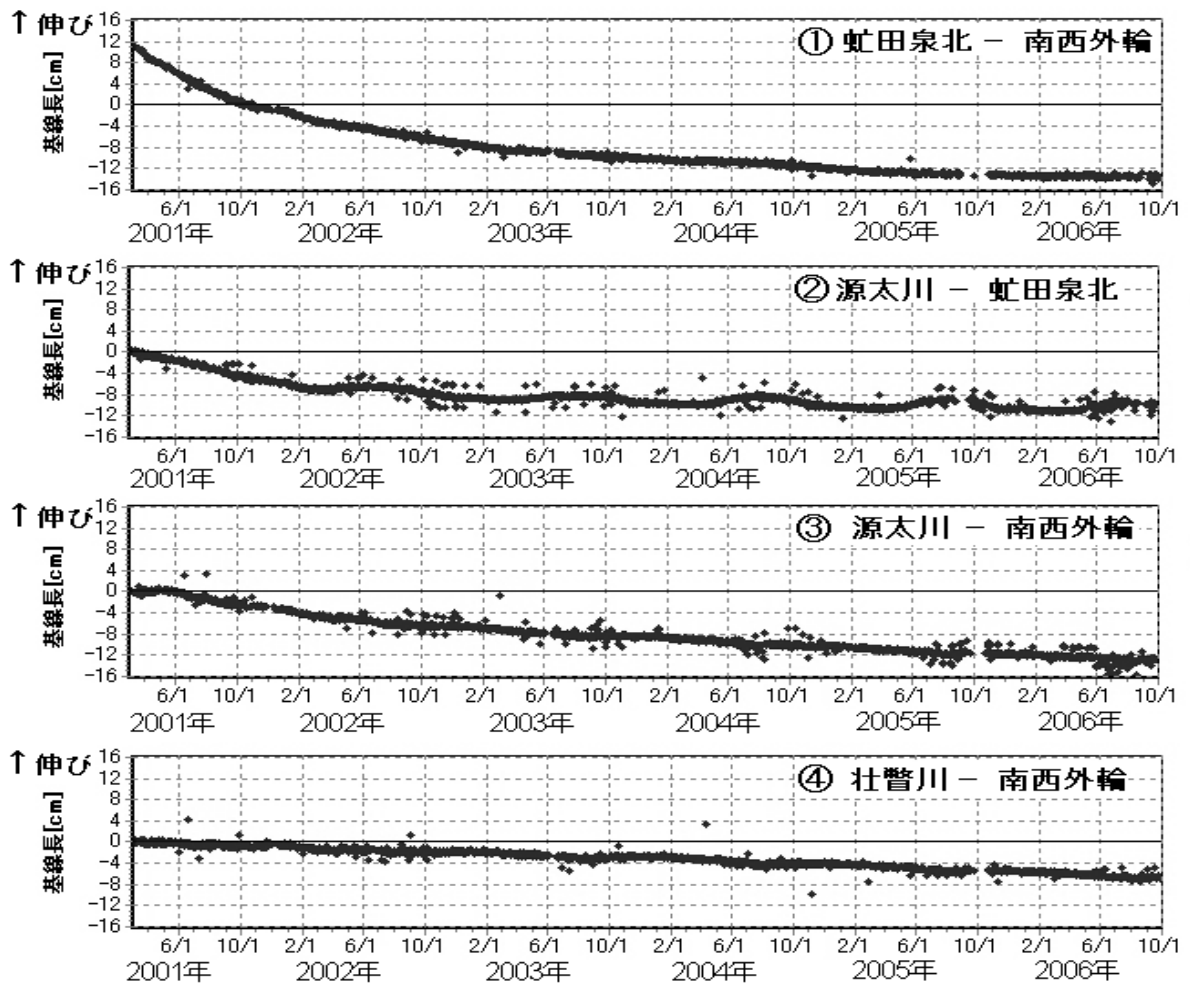


図 10 有珠山 基線長変化（2001 年 3 月～2006 年 9 月） グラフの空白部分は欠測

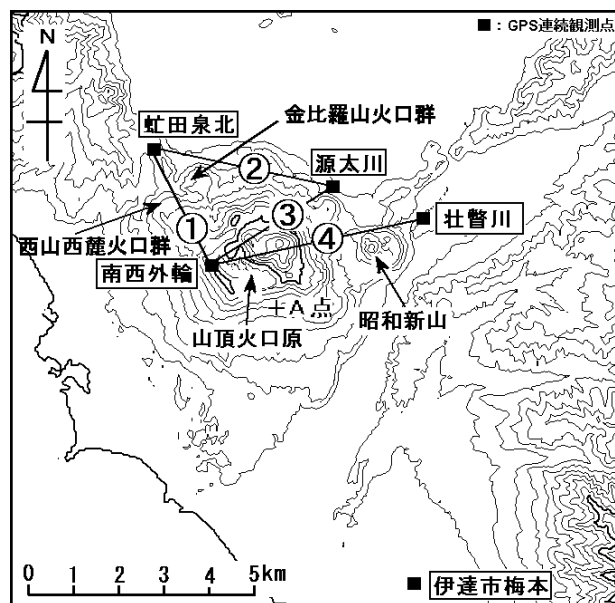


図 11 有珠山 GPS 観測点配置図